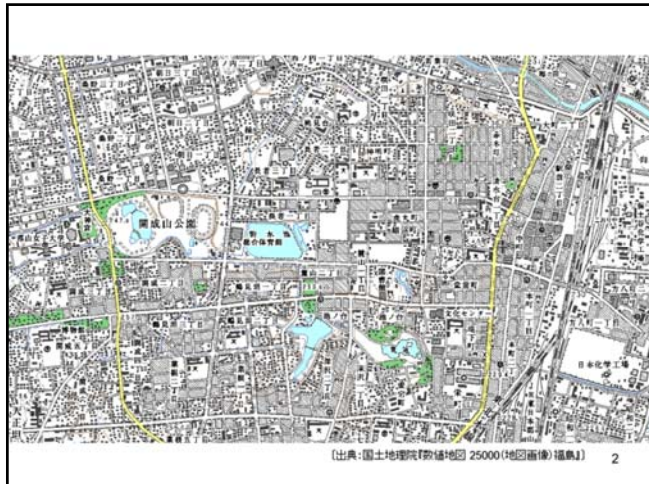




講演目次

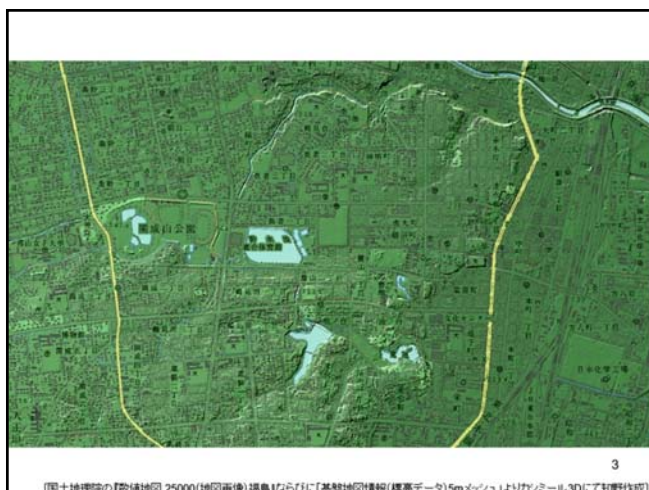
1. 旧豊田貯水池とは
2. 旧豊田貯水池ができるまでの郡山の水道
3. 絵図と地図にみる旧豊田貯水池ができるまで
4. 旧豊田貯水池の運用開始から停止まで
 - 4.1 運用開始
 - 4.2 旧豊田貯水池の建設当時と今
 - 4.3 郡山の水道 拡張事業
 - 4.4 旧豊田貯水池の廃止
5. おわりに

4



1. 旧豊田貯水池とは

5



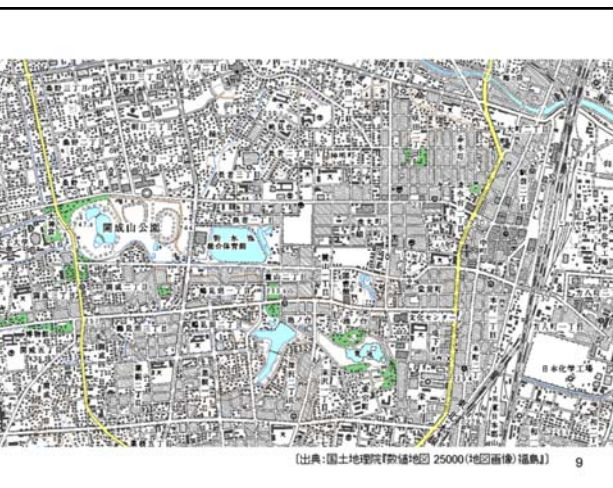
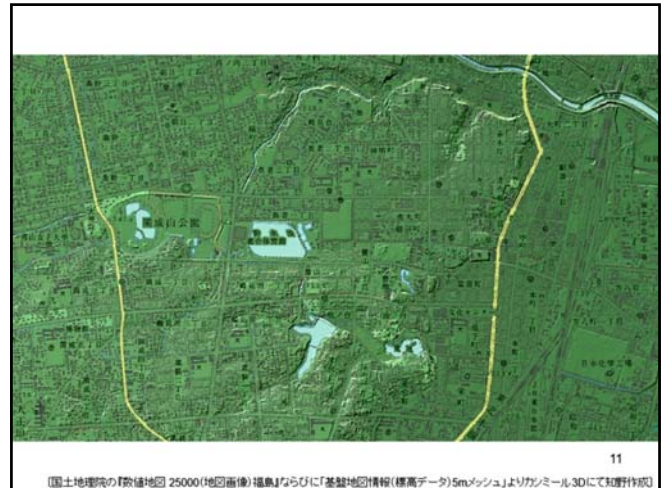
2. 旧豊田貯水池ができるまでの 郡山(町)の溜池と水道

7

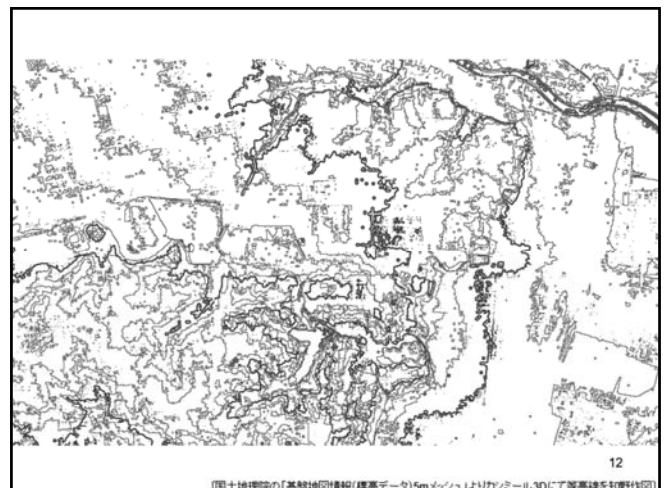


2.1 溜池について

8



9



12

2.2 水道について

- 郡山町での鑿井: 水質は概ね不良質
中には鉄分が多い褐色水
飲料は勿論、雑用水にも適さず
給水開始
- 郡山町の溜池: 灌漑用、飲料に適するものなし
↓
∴ 飲料水不足が古来、町民の最大苦痛

13

■郡山町の近世の水道

(2) 山水(山水道)

1768[明和5]年? (「郡山市水道100年のあゆみ」では明和7年): 山水道、築造。郡山の富裕商人が清水台・赤木・虎丸辺りに井戸を掘り、自家用として引水(10軒程)。余水が近所の家のもらい水として分けられていた(約100軒程)。

16

皿沼水道分水槽

■郡山町の近世の水道 (皿沼水道、山水道)

(1) 皿沼水道(含む消火用)

享保7(1722)年: 灌漑用溜池

であった皿沼を貯水池として拡大し、分水槽を作り大町・中町・本町等の家へ竹樋を通して飲料水を引水
水の流れ: 大槻村→上の池→下ノ池→細沼→

皿池→稲荷田中等の耕地の灌漑

享保21(1736)年: 戸数280、人口1,448人、馬100頭
(郡山村大概帳より)



[出典: 郡山市水道局「郡山市水道100年のあゆみ」p.8より]

14

■郡山町の近代水道

多田野水道

明治21(1888)年4月起工

明治23年2月落成、5月通水

多田野村～郡山町間
(約10km)



多田野水道木管

[出典: 郡山市水道局「郡山市水道100年のあゆみ」p.8より]

17

明治15(1882)年の安積疏水通水で第五分水路から流入
夏季は減水、腐臭甚しく、飲料に供せない

明治45(1912)年: 豊田浄水場配水開始で5月30日断水

15

【背景】

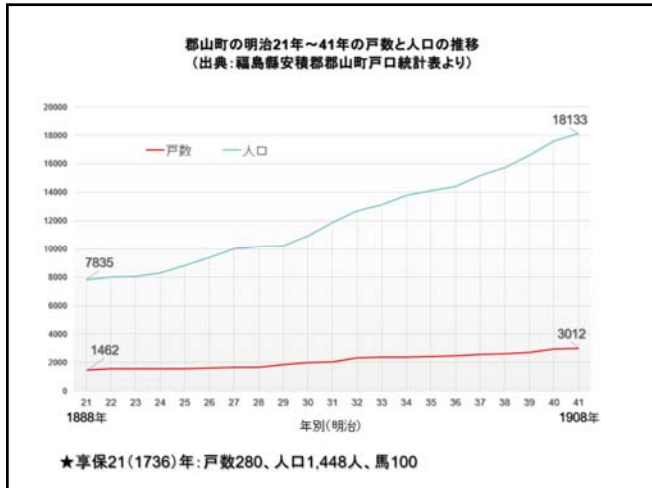
明治20年7月 日本鉄道開通 郡山駅が白河福島両駅
の中間駅となり旅客の往来と物資の集散激増
特に製糸業が盛んに起こり町の面目を一新



飲料水不良による伝染病が年々増加
製糸は水質不良の為、品位劣悪→町の評判上がらず
疏水を利用した水力電気会社が興る
木樋、降雨ごとに悪水混入で飲料に供せざる

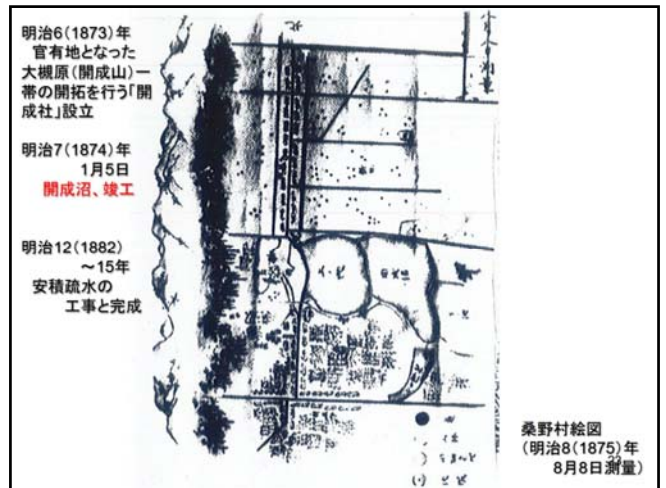
明治45(1912)年: 豊田浄水場配水開始で5月に断水
豊田浄水場の原水となる

18



3. 絵図と地図にみる
旧豊田貯水池ができるまで

20





4. 旧豊田貯水池の 運用開始から停止まで

26

4.2 旧豊田貯水池の 建設当時と今

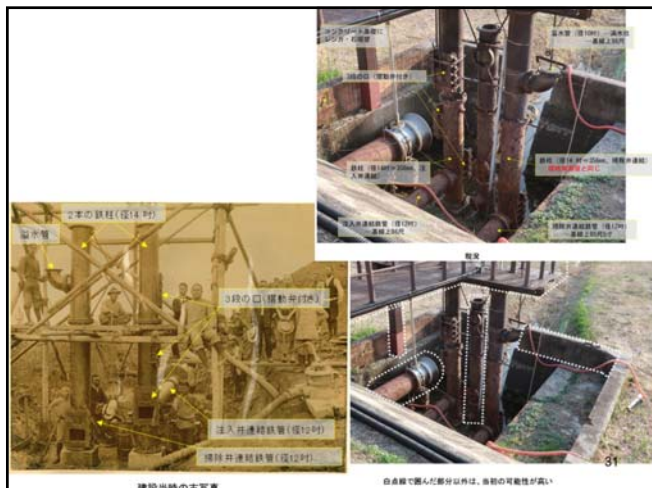
29

4.1 運用開始

- 明治45(1912)年3月31日 豊田浄水場竣工, 給水開始
全国23番目、東北3番目の近代水道が創設
秋田: 明治40年 一部給水開始 44年全施設竣工
青森: 同42年 通水
 - 計画給水人口: 30,000人
(大正7年人口20,000人となる)
 - 緩速ろ過池
 - 配水池、配水管敷設工事
- 安積疏水と多田野水道から貯水
(皿沼細沼からの導水と多田野水道、
その他溝渠からの配水断)

27





(G) 安積疏水からの流入口

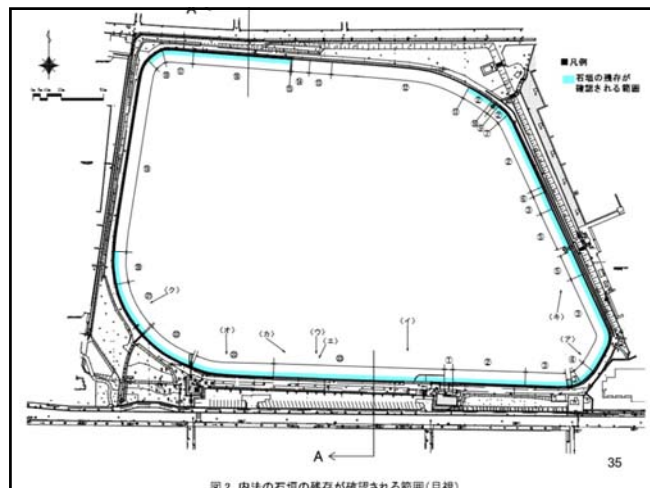


図2 内法の石垣の残存が確認される範囲(目視)



安積疏水引入水路 水門(沈殿施設入口)



左記写真上部 石垣残存確認



37

4.4 旧豊田貯水池の廃止

- 平成20(2008)～37(2025)年度
第8次拡張事業(浄水施設統合事業)
豊田浄水場を廃止(平成25(2013)年3月)
機能を堀口浄水場へ統合
(計画給水人口334,900人)
豊田浄水場からの水道給水はポンプ利用
↓
堀口浄水場から標高差利用の自然流下方式
給水区域が拡大⁴⁰

4.3 郡山の水道 拡張事業

- 大正12(1923)～14年度
第1次拡張事業(計画給水人口60,000人)
逢瀬川からの取水開始
高架水槽の設置により西部高台に吸水開始
- 昭和25(1950)～35年度
第2次拡張事業(計画給水人口80,000人)
緩速ろ過池、浄水池、配水池の拡張

38

5. おわりに

41



39